



全労連 憲法闘争ニュース 速報版

<http://www.zenroren.gr.jp/jp/> TEL 03-5842-5610 FAX 03-5842-5620 No.37

「戦争か平和か」—日本の歴史的岐路 戦争法案廃案 たたかいの正念場

アメリカの戦争に自衛隊が参戦・軍事支援する戦争法案の現実的危険と違憲性が参院の論戦でいっそう明らかになり、廃案を求める国民のたたかいが空前の広がりを見せています。

戦争法案をめぐるのは、原爆の日を前に、中谷元防衛相が「海外での軍事活動で核兵器を輸送できる」というとんでもない答弁をしました。中谷防衛相の答弁に加え、磯崎陽輔首相補佐官は、「法的安定性は関係ない」、そして武藤貴也衆院議員の「戦争へ行きたくないというのは超利己的」などの暴言が続いています。

武藤氏は「SEALDs」に対し、「彼ら彼女らの主張は『だって戦争に行きたくないじゃん』という自分中心、極端な利己的考えに基づく。利己的個人主義がここまで蔓延（まんえん）したのは戦後教育のせいだ」（ツイッター7月30日付）と投げつけました。「戦争に行きたくない」との訴えを「利己的考え」と攻撃すること自体、法案が「国民の命と平和な暮らしを守る」（安倍首相）ものではなく、まさしく戦争法案であることを告白したものの。その発想は、国のために進んで戦争に行き、命をささげること無上の美德とする戦前の価値観に通じます。武藤氏の発言に対し、麻生太郎副総理は、「この法案を1日も早く成立させるのが最優先順位が一番」「自分の気持ちを言いたいなら法案が通ってからにしてくれ」とさらなる暴言。安倍政権・自民党の本音、本質が露呈しています。

こうした中、自民党をはじめ保守層から公然と戦争法案の廃案を求める声もあがり始めています。毎日新聞が8、9日行った調査によると、安倍内閣を支持すると答えたのは32%（前回7月17、18日調査35%）、特に女性では支持率が26%まで低下しています。「支持率が3割を切れば危険信号、党内がガタガタになる」と話す自民党国会議員もいます。

「戦争か平和か」—日本の歴史的岐路 8月、9月あらゆる行動で

国民的な世論と運動は、政府与党を追い詰めています。「戦争か平和か」—日本の歴史的岐路、戦争法案廃案のたたかいは正念場を迎えています。議員は地元有権者の声に敏感です。この夏、地元の国会議員はじめ区市町村議会の議員にも働きかけを強めましょう。8月、9月あらゆる行動を展開し戦争法案を廃案に追い込みましょう。とりわけ、8月30日の「国会10万人・全国100万人大行動」を大成功させましょう。

地元議員への要請を強めましょう

全労連ホームページ下記バナーから「憲法・平和」のページへ

議員要請用のひな型、衆・参国会議員名簿がダウンロードできます。

<http://www.zenroren.gr.jp/jp/index.html>



全労連

戦争法案廃案！安倍政権退陣！

8・30 大行動と 9 月全国統一行動の具体化について

「日本社会の未来がかかった歴史的なたたかい、労働運動の総力をあげたとりくみで列島騒然という状況をつくり出し、ふたたび戦争法案を強行採決できない状況に追いこみましょう」と全労連は、8月5日「全労連連絡 14-15-49」を発出し、①「総がかり行動実行委員会」がとりくむ「8・30 戦争法案廃案をめざす 10 万人国会大包围・全国 100 万人大行動」、②全労連「戦争法案ゼツタイ廃案！全国統一行動（50 万人総行動）」へのとりくみの具体化を提起しました。

1. 8・30 大行動への大結集について

8月30日の国会行動を当面する一大決起の場と位置づけ、情勢を動かす 10 万人の参加を実現するために、全労連として全国動員で 1 万人以上の参加をめざします。

なお、全労連として必ず 1 万人以上の参加を確保することと世論喚起のため、前段に主要駅頭での大宣伝行動（大演説会）を配置します。

（1）主要駅頭大宣伝行動（大演説会）の実施について

日時：8月30日（日）12：15～13：00（終了後は国会大行動に移動）

場所：以下の 5 か所が基本。 配置：単産、地方組織に確認を。

①新宿駅西口 ②池袋駅東口 ③上野マルイ前 ④有楽町マリオン前 ⑤新橋駅 SL 口

（2）国会大行動の参加について

名称：戦争法案廃案！安倍政権退陣！8・30 国会 10 万人大行動

日時：8月30日（日）14：00～16：00

場所：国会周辺（憲法共同センター・全労連等は国会図書館前にお集まりください）

参加要請：全労連として 1 万人以上（要請数にもとづき、最大限の参加を）

*** 全国各地で展開される「100 万人大行動」も成功させましょう。**

2. 戦争法案ゼツタイ廃案！全国統一行動（9月2日・9日）について

名称：戦争法案ゼツタイ廃案！全国統一行動

日時：9月2日と9日

規模：両日で全国 50 万人以上

行動内容と要請：

①単産は、加盟する単組・支部・分会に早朝を中心に職場集会を開催し、決議（ひな形は後日送付）をあげ、政府や地元選出国會議員等に送付するよう指示するとともに、各職場周辺での宣伝行動などの具体化を指示いただくこと。そのため、ストライキをはじめ組合休暇や労使共同行動などあらゆる手立てを尽くして、全組合員規模の総行動となるよう指示いただくこと。

②地方組織も、単独加盟組合を中心にすべての加盟組合に同様の指示を出していただくこと。あわせて、主要駅頭や繁華街宣伝、夜の決起集会など総行動にふさわしい地域行動を具体化いただくこと。

③単産・地方組織は、後日送付する集約用紙に早めに回答いただき、単産と地方組織の行動をより合わせて、重層的な終日行動が展開できるようご協力いただくこと。

安倍内閣支持率

32%(毎日新聞)、37.8%(NNN)

8・30 大行動、9 月全国統一行動成功で大打撃を

10 日発表された世論調査で、安倍内閣の支持率は、毎日新聞、NNN の最低記録を更新しています。

「毎日」の調査は 8 月 8、9 日実施されたもので、支持率 32% (前回 7 月 17、18 日調査で 35%) と 2012 年 12 月の第二次安倍政権発足後最低を更新。特に女性の支持率は 26% に低下しているとしています (同調査での女性の不支持率は 51%)。不支持率は 49% (前回 51%)、「関心がない」は 15% (同 12%) でした。

また日本テレビ系列 (NNN) が 8 月 7~9 日に行った調査では安倍内閣を「支持する」は 37.8%。これは、前月調査から 1.9 ポイントの下落で、第二次安倍政権発足後、最低支持率を 4 カ月連続で更新するものです。「支持しない」は 46.7% で前月から 5.7 ポイント上昇。支持・不支持の差は前月の 1.3 ポイントから 8.9 ポイントに広がりました。

「毎日」の女性の支持率のように 20% 台となれば安倍政権はいよいよ暗礁に乗り上げることとなります。

「戦争法案廃案！安倍政権退陣！8・30 国会 10 万人、全国 100 万人大行動」、9 月全国統一行動の成功が決定的な役割を果たすことになってきました。またその成功に向けた、火曜全国一斉街頭宣伝、連続木曜国会前行動の盛り上げ、全国各地津々浦々の行動がカギを握ることになります。

とりくみ

【京都総評】 JMIU 機械金属支部 大会で決議

京都憲法共同センターFAX 情報(2015 年 8 月 7 日 NO.21)より

8 月 2 日、JMIU 機械金属支部が定期大会を開き、「戦争法絶対阻止」の決議をあげるとともに①すべての分会で反対職場決議をあげる。②再度「戦争法廃案を求める請願署名」に取り組む。③各種集会参加とともに各分会でハンドマイク隊を地域に出す。ことなどを決めました。大会終了後、役員・代議員 32 名で京都駅前の宣伝行動を行いました。

【京都総評・憲法共同センター】

「9 の日」地域騒然 いっせい宣伝！！ 8・9 総行動 118 人が参加



8 月 9 日 (日) ラボール京都ホールを借り切って、午前 10 時から京都総評・憲法共同センターの共同で「9 の日」地域騒然、一斉宣伝行動を実施。午前中、各労組・団体ごとに、ハンドマイクやのぼり・横断幕などを持参して 60 名が参加、17 隊で京都市内全域の地域・路地裏の宣伝・署名を行いました。昼には総評からカレー、自治労連からソーメンが出され、150 食を完食。午後からも 58 名 12 隊が地域の路地裏宣伝を行いました。3 時には西院で集合して 30 名近くで「9

の日」宣伝行動を行いました。ハンドマイクなどの定点宣伝はのべ 150 回にもおよび、署名は 88 筆が集まりました。

日中 37 度にもなる猛暑の中、汗びっしょりになって、辻々で「戦争法案を廃案に」と訴えながらチラシを配布、署名を訴えました。桂駅前では大学生が「今から宣伝ですか」と署名、南区では飲み物の差し入れ、中京区では「暑いのによく頑張ってはるな、署名しますわ」と署名。下京区では、家の前で掃除をしていた男性や玄関先で話している人に声をかけて署名、スーパー前で買い物をすませた年配の女性が近づいて来て署名に応じてくれました。また、公明党のポスターが貼ってある家から出てきた男性は訴えを聞いて、「署名するわ」と、「京都で空襲があった、二度とかなん」と 86 歳の方が署名するなど、食事ときには、「反応の良さを改めて痛感」と話題になりました。また、地域の皆さんの宣伝にも出会いました。

南区サウンドデモ・上京区スーパー前宣伝・伏見区大手筋の宣伝・宇治市建労新婦人などの宣伝・乙訓はプラスターなどの宣伝・亀岡スーパー前宣伝・などが実施されたと報告がありました。

【法会労】戦争と平和考えるお薦め 20 冊

◆150804「連合通信・隔日版」より

・〈機関紙拝見〉戦争法案反対の伝え方／(5)戦争と平和考えるお薦め 20 冊／『ちからこぶ』(法会労)

戦争と平和について考えるための「オススメの 20 冊」を紹介している機関紙がある。20 人の組合員が選んで文章を書き、本の表紙まで自前で描くというユニークなスタイルだ。法会労の『ちからこぶ』(7 月 10 日付)の特集「こぶナツ 2015」である。

法会労の正式名称は全労連・全国一般東京地本法律会計特許一般労働組合。法律事務所や会計事務所の職員でつくる労働組合で、東京と埼玉をカバーしている。『ちからこぶ』は年 5 回程度発行し、毎年夏には組合員による推薦図書・DVD 特集を行っている。

教宣部長の島袋宗太さんは「今年は戦後 70 年。政府が平和安全法制という名の戦争法案の成立をもくろんでいることも意識してテーマを決めました」という。

選ばれた 20 冊は、小説、ノンフィクション、マンガ、戯曲脚本、証言集、絵本、回想録と、バラエティーに富んでいる。『アドルフに告ぐ』全 5 巻(手塚治虫)や、『戦火のなかの子どもたち』(岩崎ちひろ)、『敗北を抱きしめて』(ジョン・ダワー)、『瀬長亀次郎回想録』(瀬長亀次郎)、『20 世紀少年』(浦沢直樹)などなど。

島袋さんは「選んでもらう組合員の所属分会や年代が偏らないように工夫しています。表紙を描いてもらうのは、写真よりも親しみがわくだろうと思って、お願いしています」。

読者の反応を尋ねてみると、「直接聞いたわけではありませんが、私自身、尊敬する先輩が推薦している本を買ってみたことがあります。親しい人が薦めている本なら読んでみようかなと思うんじゃないでしょうか」(島袋さん)。

憲法闘争行動日程

*主催団体記載のない行動は「総がかり行動実行委員会」の主催

8月11日(火)

◆とめよう!戦争法案 毎週火曜日いっせい宣伝行動 全国各地

*憲法共同センターは、都内7カ所

- ・巣鴨駅 18時～19時 (8/11、8/18 実施。8/25 は行いません)
- ・新宿東口・上野駅マルイ前・御茶ノ水駅の3カ所は、毎週 18時～19時
- ・四谷駅 18時～19時 (8/11、8/25 実施。8/18 は行いません)
- ・西新橋1丁目交差点(毎週 17時半～18:15) ・大塚駅(8/11、8/25 の 12時半～13時実施)

8月13日(木)、20日(木)、27日(木) *9月以降も

◆戦争法案廃案! 強行採決反対! 国会前木曜連続行動 衆院第2議員会館前 18時半～19時半
*全労連など憲法共同センターは参院議員会館側

8月18日(火)、25日(火) *9月以降も

◆とめよう!戦争法案 毎週火曜日いっせい宣伝行動 全国各地

*憲法共同センターは、都内8カ所

- ・新宿東口・上野駅マルイ前・御茶ノ水駅の3カ所は、毎週 18時～19時
- ・巣鴨駅 (25日は行いません) ・四谷駅 (8/25 実施。8/18 は行いません) 18時～19時
- ・西新橋1丁目交差点(毎週 17時半～18:15)
- ・茗荷谷駅 (8/18、8/25 の 12時半～13:15 実施)
- ・池袋駅東口(8/18 の 12時～13時実施) ・大塚駅 (8/25 の 12時半～13時実施)

8月26日(水)

◆議員要請&署名提出集会 主催:憲法共同センター

*集会 14:00～15:00 *議員要請 15:00～ *衆院第1議員会館・多目的ホール

◆安保法制等の法案に反対する日比谷野音大集会&パレード 主催:日本弁護士連合会

*集会 18時～19時 *パレード 19:15～ *日比谷野外音楽堂

8月30日(日)

☆全労連 大宣伝行動(大演説会) 12:15～13:00

- ①新宿駅西口:東京と民主団体および近畿など
- ②池袋駅東口:埼玉と栃木、群馬、山梨、長野など
- ③上野マルイ前:千葉と茨城、新潟および東北など
- ④有楽町マリオン前:民間単産本部と神奈川および北海道、中国、四国、九州など
- ⑤新橋駅SL口:公務単産の本部・首都圏組織および東海北陸など

◆戦争法案廃案! 安倍政権退陣! 8・30国会10万人、全国100万人大行動

*14:00～16:00 *国会周辺

9月2日(水)、9日(水)

☆全労連 戦争法案ゼツタイ廃案! 全国統一行動

9月9日(水)

◆「9の日」大行動 全国各地で

*憲法共同センター、東京共同センターは、新宿駅西口 10:30～12:00

9月10日(木)

◆議員要請&署名提出集会 主催:憲法共同センター

*集会 14:00～15:00 *議員要請 15:00～ *衆議院第1議員会館 大会議室